

# 取扱説明書

## クリフストーン 門柱 門袖 角門柱

このたびは、東洋エクステリア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

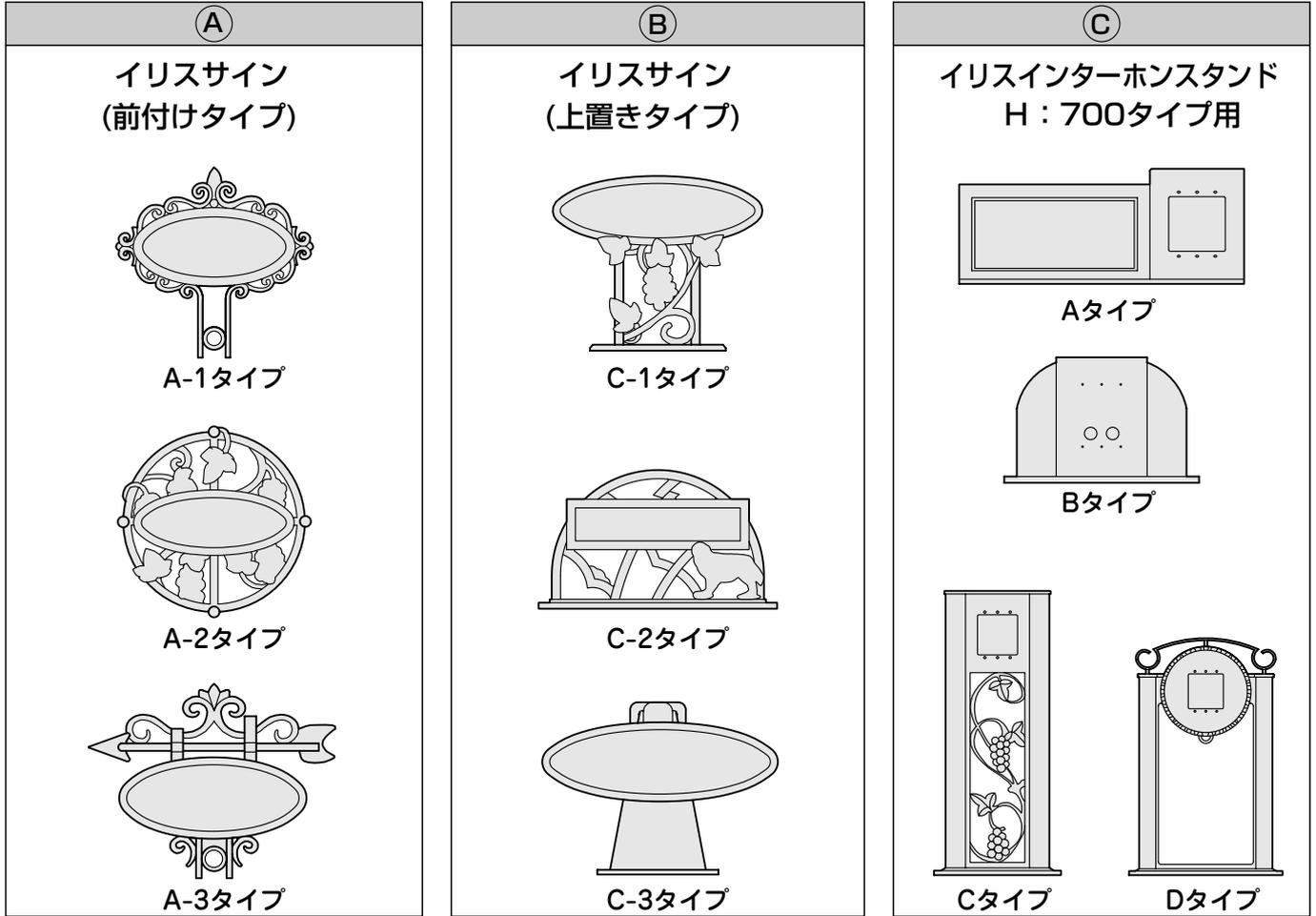
### もくじ

1. オプションの名称	1
2. 安全のために必ず守ってください	5
3. 使用方法	6
3-1 カンヌキ錠の操作方法	6
3-2 ポスト扉の開閉方法	7
3-3 ネームシールの貼り方	9
3-4 照明灯	10
3-5 ブランター	10
3-6 ご注意とお願い	10
4. 調整および交換方法	11
4-1 照明灯の電球の交換	11
5. お手入れについて	13
6. 修理を依頼する前に	13
7. 修理	14
8. 別売り品	14
9. 仕様	14

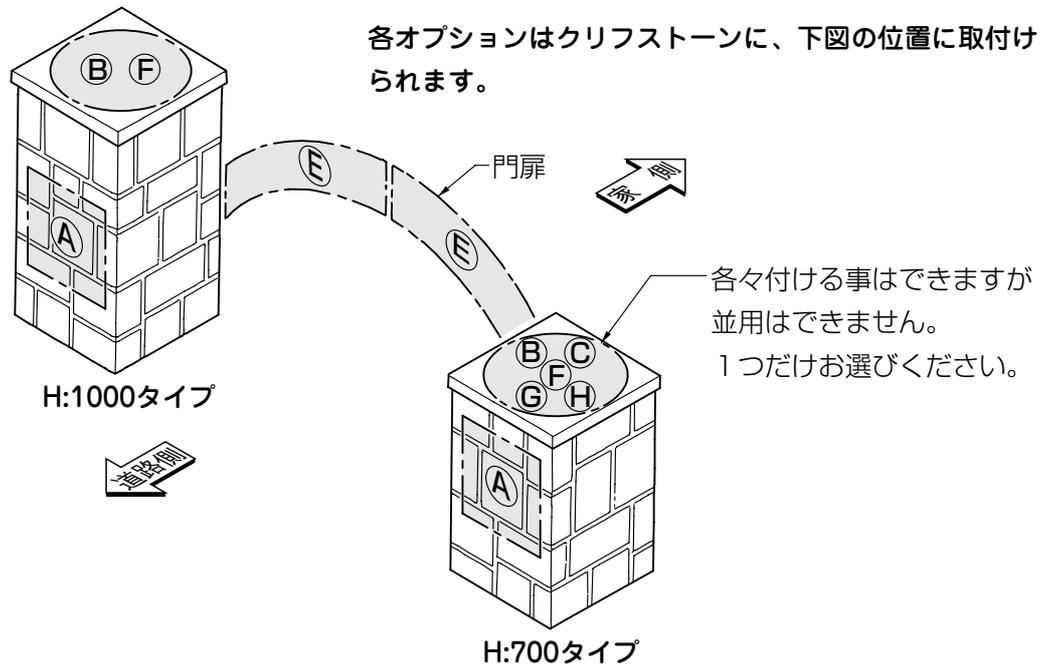
- 製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

# 1 オプションの名称

## (1) クリフストーン門柱



### クリフストーン門柱に対して取付けられる位置



D

イリスサイン(横付けタイプ)  
H: 1000用・サブ門柱用

B-1タイプ

B-2タイプ

B-3タイプ

E

イリス門扉

1型

2型

3型

4型

F

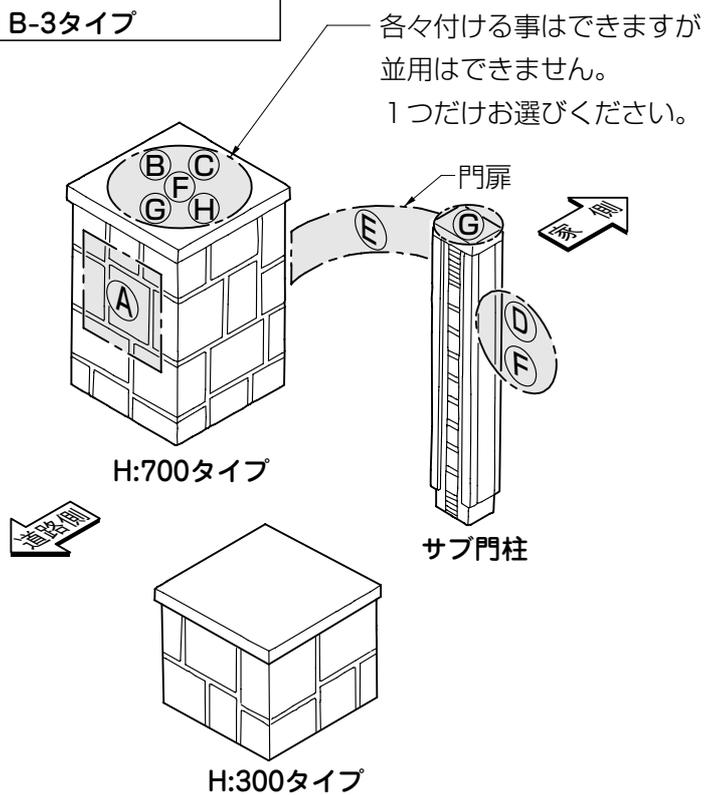
JEXポスト  
(BA-7型)

G

照明灯HK-2型  
H: 700タイプ用

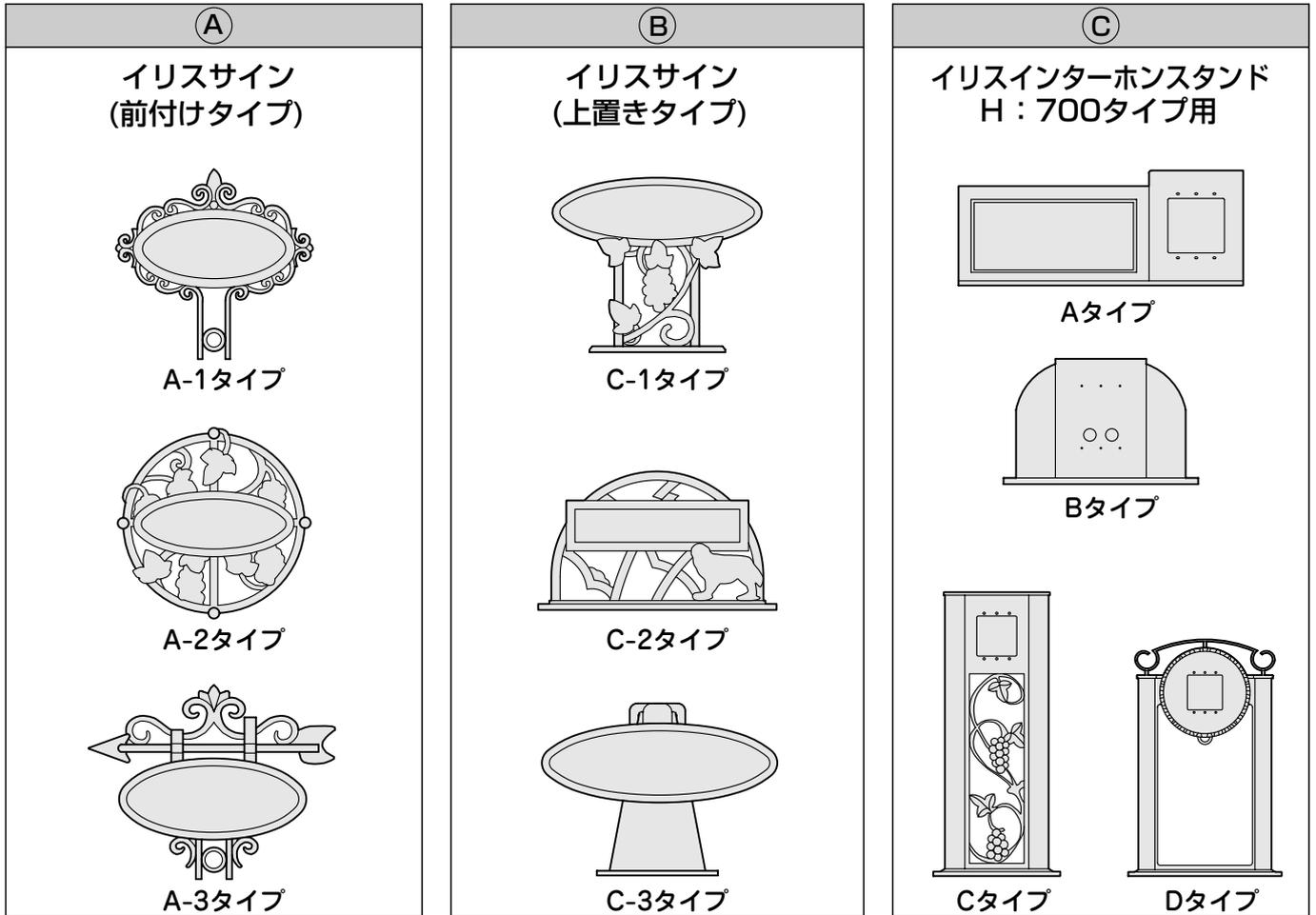
H

笠木(プランター用)  
H: 700タイプ用



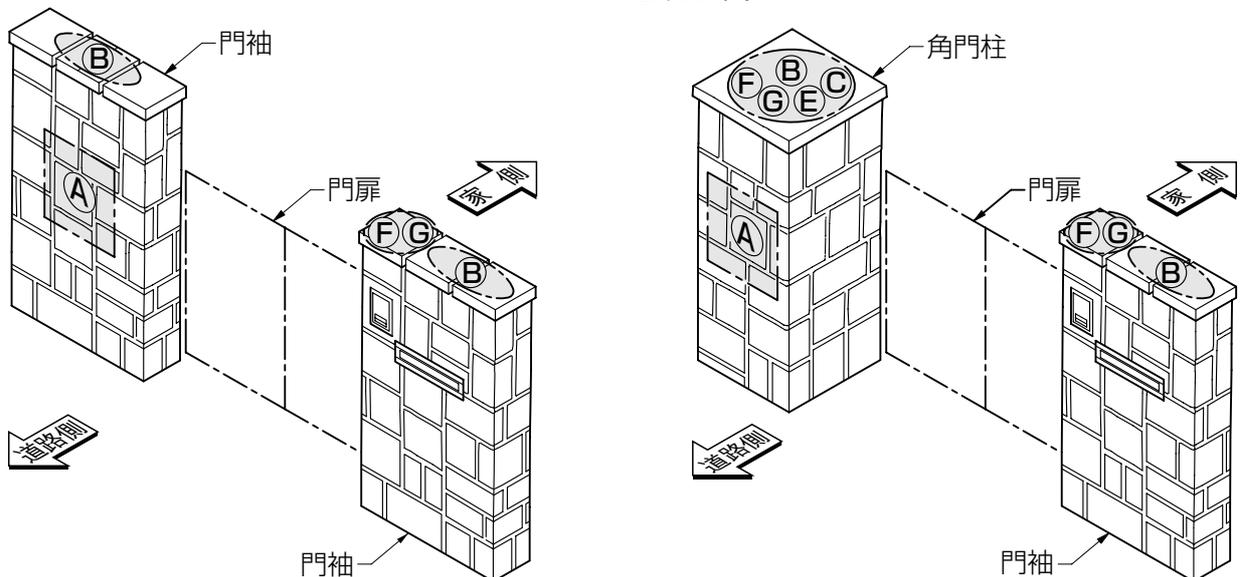
# 1 のつづき

## (2) クリフストーン門袖・角門柱



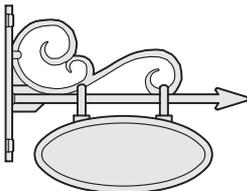
### クリフストーン門袖・角門柱に対して取付けられる位置

各オプションはクリフストーンに、下図の位置に取付けられます。

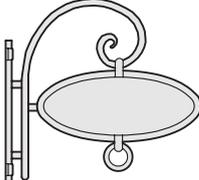


(D)

イリスサイン(横付けタイプ)  
H: 1000用・サブ門柱用



B-1タイプ



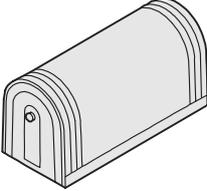
B-2タイプ



B-3タイプ

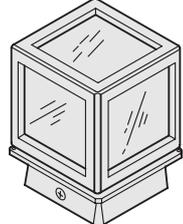
(E)

JEXポスト  
(BA-7型)



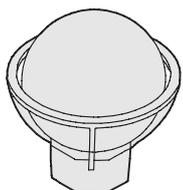
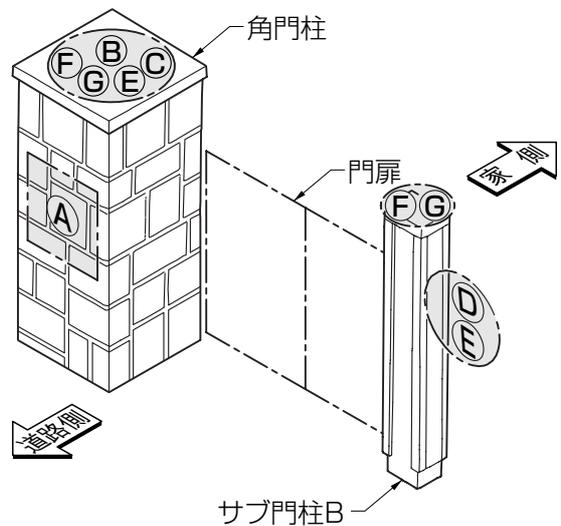
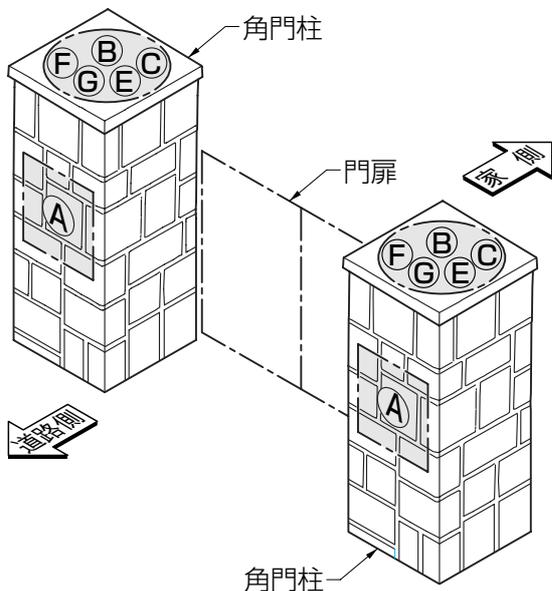
(F)

照明灯HK-12型



(G)

照明灯HK-2型

※各々付ける事はできますが、並用のできない位置がありますのでご注意ください。  
 ※照明・インターホンについては、取付けられない仕様のももありますのでご確認ください。

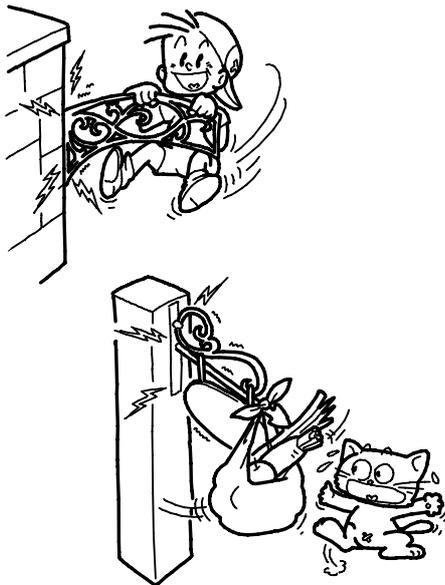
## 2 安全のために必ず守ってください



ポスト口にむやみに手や指を入れると、けがをする危険がありますのでご注意ください。



電球を取換えるときには、必ず電源を切ってから行なってください。感電する危険がありますのでご注意ください。



門扉やイリスサイン(横付けタイプ)に腰を掛けたり、物を吊り下げたりしないでください。けがをする危険がありますのでご注意ください。



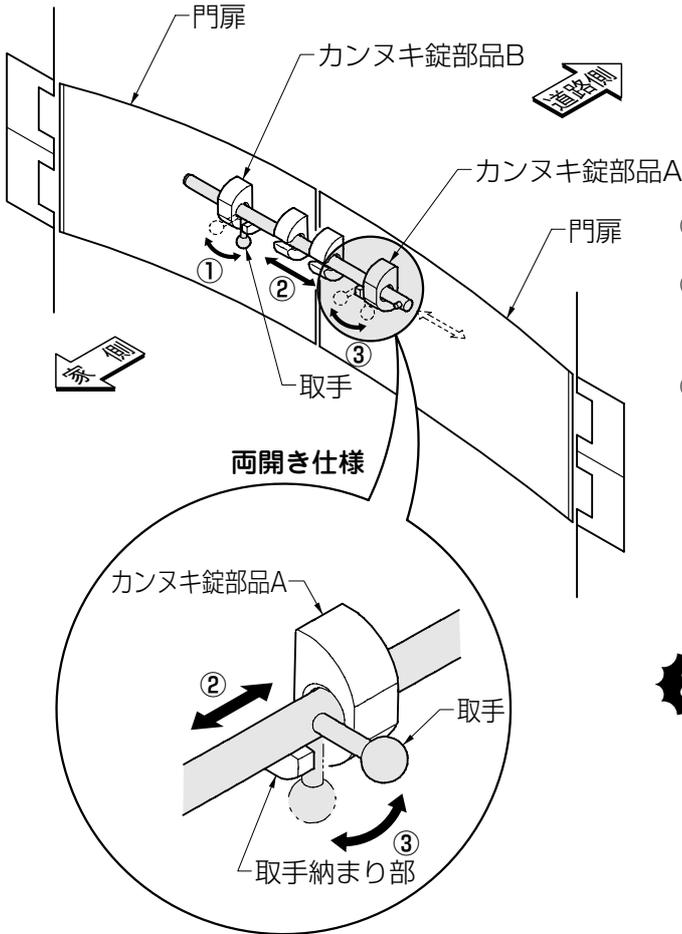
仕様に表記された電流・電圧以外の電源は使用しないでください。火災、感電の危険があります。

# 3 使用方法

## 3-1 カンヌキ錠の操作方法

※カンヌキ錠は、イリス門扉1型・2型・3型・4型用のものです。

お出かけのときは、次の手順でカンヌキ錠を操作し門扉を開閉してください。

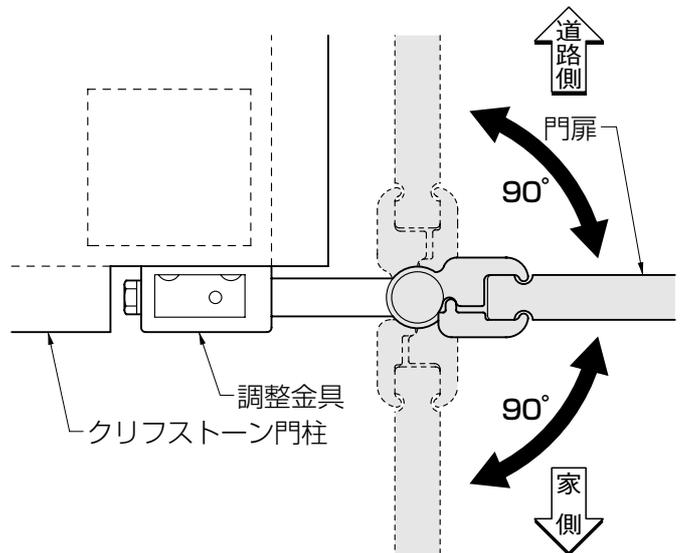
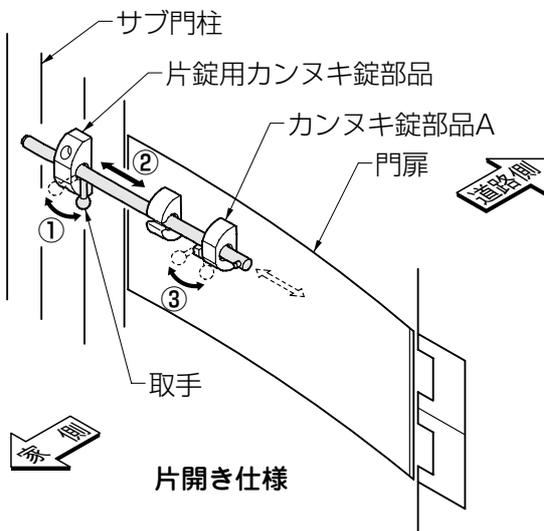


- ①カンヌキ錠の取手を地面と水平になるまで、持ち上げます。
- ②カンヌキ錠の取手をカンヌキ錠部品Aまでスライドさせます。
- ③カンヌキ錠の取手をカンヌキ錠部品Aの取手納まり部に納めて門扉を開けます。

### ご注意

- 門扉を閉じる場合は、逆の操作をしてください。
- 両開き片開きとも操作方法は同じです。

- このクリフストーン門柱用調整金具は内外開き90°ごとに門扉の動きをとめる位置仮固定機能が付いています。

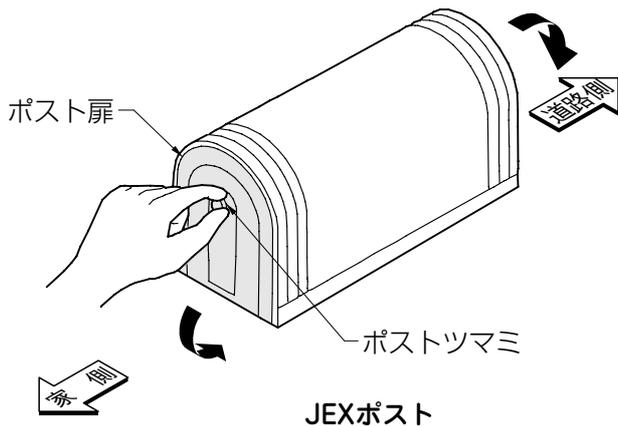


## 3-2 ポスト扉の開閉方法

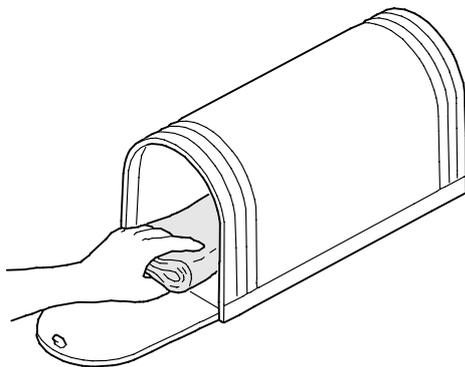
### (1) JEXポスト(BA-7型)

ポスト扉の開閉は、家側・道路側両方から可能です。

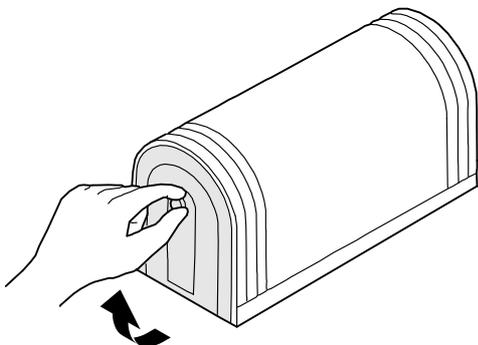
ポストの中に投函物が入っているときは、次の手順で取出してください。



①ポスト扉の開閉は、必ずポストツマミを持って静かに下に引き下げます。



②ポスト扉を下へ引き下げたまま、投函物などを取出します。



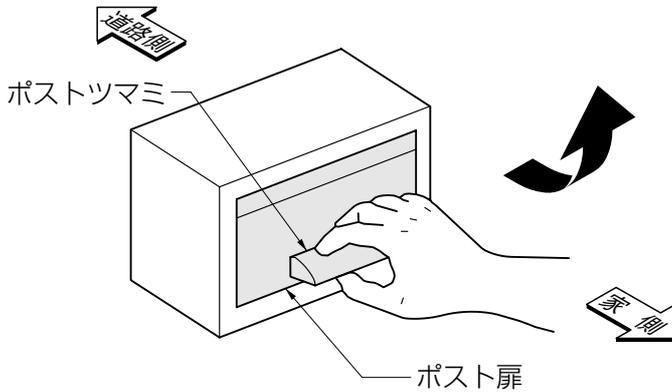
③投函物取出してから、ポスト扉を静かに上げて閉めます。

### ご注意

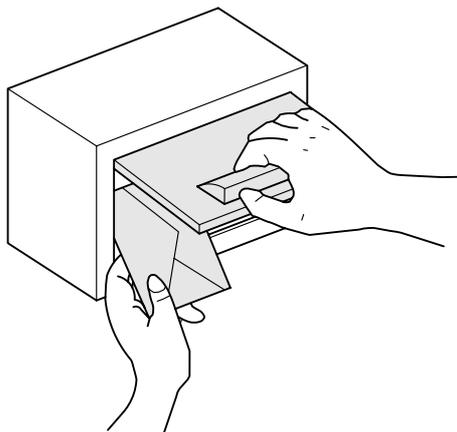
- ポストは郵便物や新聞などを受け入れるものです。その他の目的に使用しないでください。
- 風雨の強いときは、雨水が入り投函物を濡らすおそれがあります。早目に投函物取出してください。
- ポスト扉は投函物を確実に取出してから静かに上げてください。扉で手をはさむ危険があります。
- ポスト扉は必要以上に下へ引き下げないでください。ポスト扉の丁番部分を損傷するおそれがあります。

## (2) JEXポスト(OA-12型)

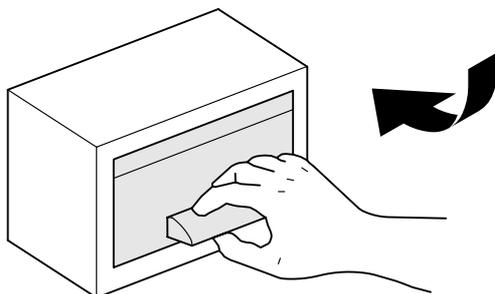
ポストの中に投函物が入っているときは、次の手順で取出してください。



①ポスト（家側）のポスト扉の開閉は、把手部に指を入れて静かに上に引き上げます。



②ポスト扉を上へ引き上げたまま、投函物などを取出します。



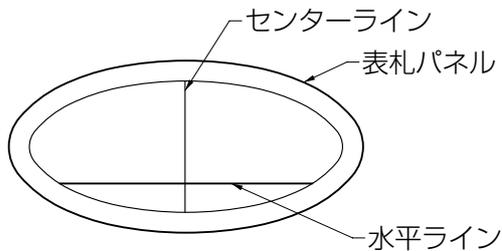
③投函物取出してから、ポスト扉を静かに下げて閉めます。

### ご注意

- ポストは郵便物や新聞などを受け入れるものです。その他の目的に使用しないでください。
- 風雨の強いときは、雨水が入り投函物を濡らすおそれがあります。早目に投函物を取り出してください。
- ポスト扉は投函物を確実に取出してから静かに上げてください。扉で手をはさむ危険があります。
- ポスト扉は必要以上に上へ引き上げないでください。ポスト扉の丁番部分を損傷するおそれがあります。
- 取出し側（家側）は門袖本体より飛び出しておりますので、頭や体をぶつけないよう注意してください。

### 3-3 ネームシールの貼り方

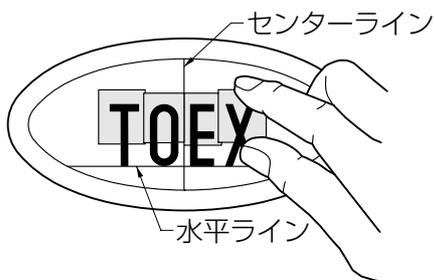
クリフストーン門柱には表札用にネームシール(アルファベット文字)が用意されています。ご希望に応じて次の要領で表札パネルに貼ってください。



- ①表札パネルにあとから消せる物で、センターラインと水平ラインを引きます。



- ②文字を切らないように裏紙のみをハサミで5分の1程度切ります。



- ③水平ラインと文字の位置を合わせ、文字をセンターラインから左右に等間隔になるよう仮貼りします。



- ④シールが表札パネルからはがれないように裏紙をはがし、しっかり貼り付けてからセンターラインと水平ラインを消します。

## 3-4 照明灯

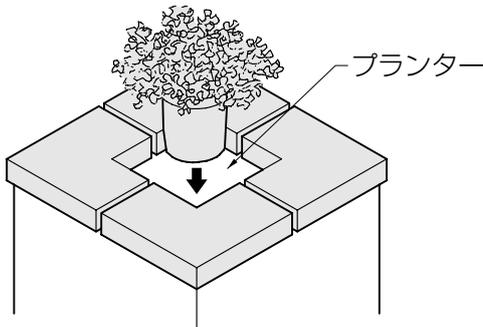
クリフストーン門柱には、照明灯の電源スイッチは付いていません。  
 施主様または施工店で用意したスイッチで電源の入、切を行なってください。

### ご注意

- 電気工事は、電気工事店(電気工事事務資格者)にご依頼ください。

## 3-5 プランター

クリフストーン門柱には、プランターが付いているタイプがあります。お好みの鉢植えを入れてください。



プランターには、鉢植えをそのまま入れてください。

### ご注意

- プランターの中に直接土を入れ、鉢としてのご使用はおやめください。
- 適合の鉢は6号鉢です。

## 3-6 ご注意とお願い

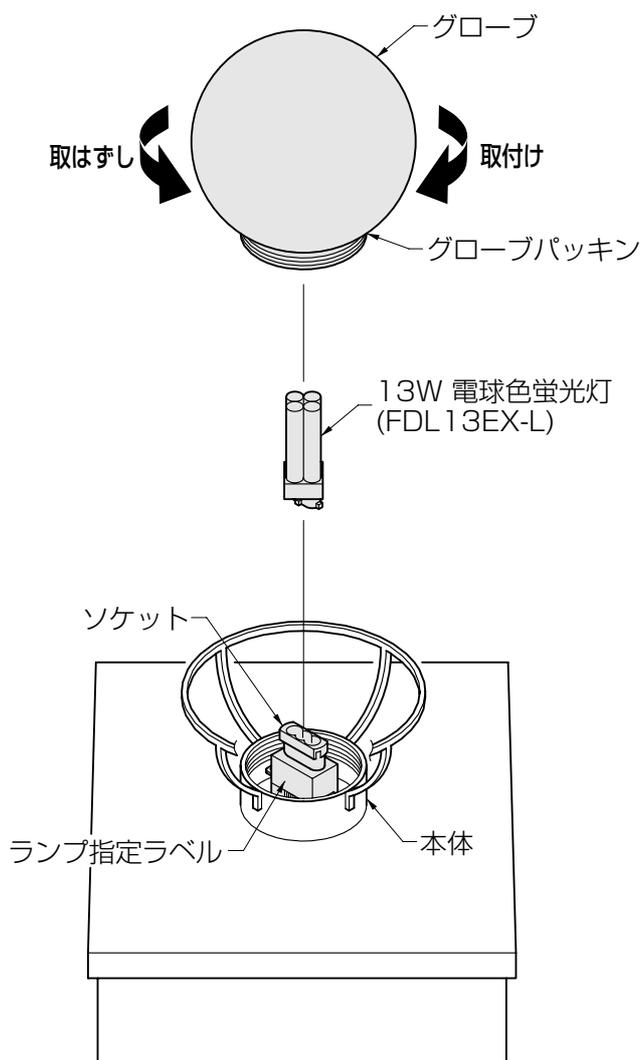
- ボールをぶつけるなど強い衝撃を加えないでください。故障の原因になります。  
 また、照明灯が割れ、けがをする危険があります。
- ポストは郵便物や新聞などを受け入れるものです。その他の目的に使用しないでください。
- ポストは風雨の強いときは、雨水が入り投函物を濡らすおそれがあります。早目に投函物を取り出してください。
- ポスト扉は投函物を確実に取出してから静かに上げてください。扉で手をはさむ危険があります。
- ポスト扉は必要以上に下へ引き下げないでください。ポスト扉の丁番部分を損傷するおそれがあります。
- 照明灯の電球を取換えるときには、必ず電源を切ってから行なってください。感電する危険があります。
- 照明灯の電球は、指定ワット数以上は絶対に使用しないでください。器具変形など故障の原因になります。
- 製品の分解や改造はしないでください。
- 製品に関する移設・増設などは、施工店・電気工事店(電気工事事務資格者)または東洋エクステリア「お客様相談室」にご相談ください。

# 4 調整および交換方法

## 4-1 照明灯の電球の交換

### (1) 照明灯HK-2型

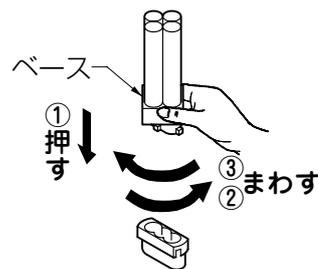
電球が切れたときには、次の手順で交換してください。



①グローブを反時計方向(☺)へまわして取はずします。

②電球色蛍光灯を図のようにまわして取はずし、新しい電球(13W:FDL13EX-L)と交換します。

※ベースを持って取扱う



●取はずし方法

- ①押しながら
- ②左へまわせば、はずれます。

●取付け方法

- ①押しながら
- ③右へまわせば、はまります。

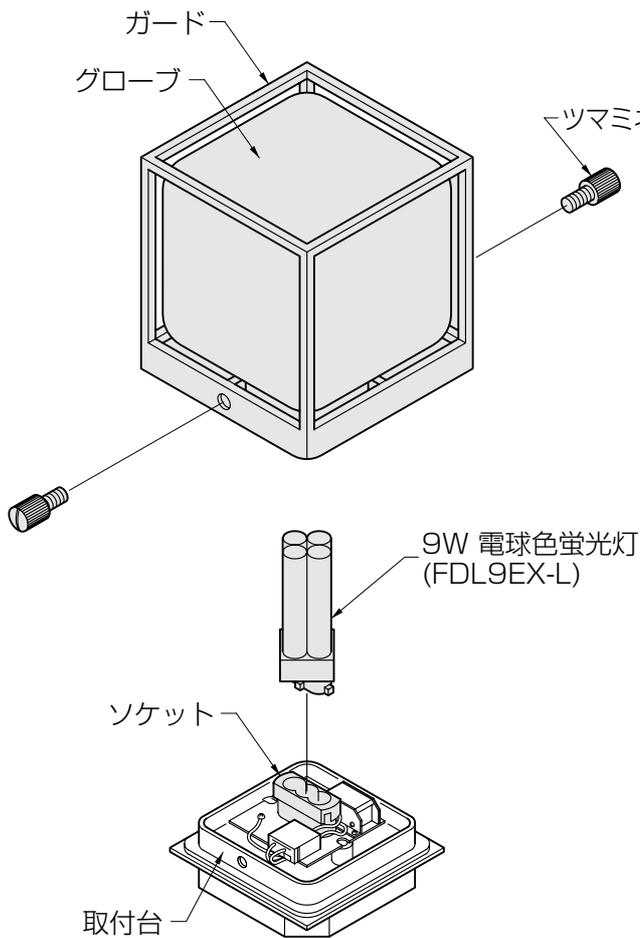
③交換が終わりましたら、グローブを元の位置にしっかりまわし込み取付けます。

### ご注意

- 電源が「切」になっていることを確認したうえで交換をしてください。
- 指定電球以外の電球を使用しないでください。
- グローブの取付時のまわし込みがゆるい場合、雨水が入り漏電などの原因になります。

## (2) 照明灯HK-12型

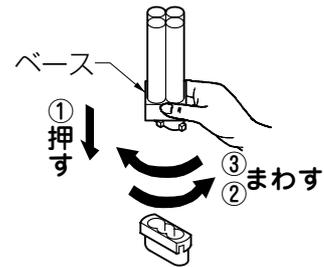
電球が切れたときには、次の手順で交換してください。



①照明ガードの取付ネジをはずし、照明ガードを照明台からはずします。

②電球色蛍光灯をはずし、新しいものと交換します。

※ベースを持って取扱う



●取はずし方法

- ①押しながら
- ②左へまわせば、はずれます。

●取付け方法

- ①押しながら
- ③右へまわせば、はまります。

③交換が完了しましたら、照明ガードを照明台に取付ネジで取付けます。

### ご注意

- 電源が「切」になっていることを確認したうえで交換をしてください。
- 指定電球以外の電球を使用しないでください。

## 5 お手入れについて

年に2~3回水洗いをし拭きとってください

- 清掃には、金属製ブラシや金ペラは使用しないでください。表面を傷つけます。柔らかい布かスポンジ、歯ブラシなどを使用してください。
- 汚れがひどい場合には、中性洗剤をうすめた液で汚れを落としたあとで、洗剤が残らぬようよく水洗いをし拭きとってください。その際、近くの植栽に洗剤がかからないように注意してください。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。塗料がはげたりすることがあります。
- 割石の主成分がセメント系であるため割石の内部および目地部分からカルシウム分が水分により溶け出し、表面に白いシミ（白華現象）が出る事があります。ナイロンブラシ等で白い部分を落とし、さらに弱酸性洗剤でふきとっていただければ簡単におとすことができます。

## 6 修理を依頼する前に

故障かなと思われたとき、修理を依頼する前にお調べください。  
直らなかったときには修理をご依頼ください。

このようなとき	点検	処置
照明灯が点灯しない	電源スイッチが「切」になっていませんか。	電源スイッチを「入」にセット
	電球が寿命で切れていませんか。	電球を新しいものと交換 (11・12ページ参照)

### ご注意

- 配線工事は、電気工事店(電気工事有資格者)にご依頼ください。

## 7 修理

製品に異常が生じたときは、施工店または、東洋エクステリア「お客様相談室」にご相談ください。

修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく
製品名	製品にシール表示してある製品名
施工日	年 月 日
ご氏名	
ご住所	
電話番号	
道 順	付近の目印などもお知らせください

## 8 別売り品

下記のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。

- インターホン

インターホンスタンドに付けるためのインターホンは、一般市販品を付ける事ができます。

御自宅の親機に合わせて市販品を御購入ください。

※インターホン・カメラ付きインターホンについては、弊社でも一部取扱っていますので御相談ください。

- 表札

インターホンスタンドAタイプには、市販品の表札を接着剤で貼り付けられます。御希望の表札を御購入ください。

## 9 仕様

### 照明灯HK-2型

電 源	AC100V 50/60Hz
使用電球	13W 電球色蛍光灯(FDL13EX-L)

### 照明灯HK-12型

電 源	AC100V 50/60Hz
使用電球	9W 電球色蛍光灯(FDL9EX-L)



# クリフストーン 門柱 門袖 角門柱 保証書

製造No. (商品名シールNo.)		
保証 期 間	対象部品	期間(お引渡し日より)
	本体	2ヶ年
	但し電装部品	1ヶ年
お引渡し日	年 月 日	
お客様	ご住所	
	お名前 様	
	電 話 ( )	

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施 工 店	住所・店名	(印)
	電 話 ( )	

東洋エクステリア株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-4-12 TEL(03)3341-5051(代)

## 1. 保証者

東洋エクステリア株式会社

## 2. 保証の対象者

当該商品の所有者

## 3. 対象商品

東洋エクステリアブランドで販売しているエクステリア商品

## 4. 保証内容

取扱説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。

## 5. 保証期間

当該商品の施工完了日(お引き渡し日)から起算して2年間。(電装部品及び木製部品については1年間)ただし、施工を伴わない商品についてはご購入された日から起算して1年間。

## 6. 免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

- ① 取付説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された施工・取り付け方法から逸脱したことによる不具合(例えば、腐食促進のおそれがある海砂・急結材等を使用したモルタルによる腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下など)。
- ② 取扱説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合(例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など)。
- ③ 表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取付けられた場合の不具合(例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など)。
- ④ 建築躯体や、外構工事、土間工事、電気工事などの商品

以外に起因する不具合。

- ⑤ 商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗・摩耗など、木製品の反り、ひび割れ、節抜け、ささくれ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど)や経年劣化(樹脂部分の変質・変色など)またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
- ⑥ 自然現象や住環境に起因する結露、樹液の染み出しなどに起因する不具合(例えば、結露による凍結、かび、さび発生、樹液によるコンクリート壁面などの汚れなど)。
- ⑦ 環境が特に悪い地域又は場所に取付けられたことに起因する腐食及び不具合(例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどの付着によって起きる腐食や塗装剥離、異常な高温・低温・多湿による不具合など)。
- ⑧ 天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など)により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
- ⑨ 実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
- ⑩ 犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、又はつるや根などの植物の害による不具合。
- ⑪ 使用者や第三者による不当な修理や改造(必要部品の取外し含む)に起因する不具合。
- ⑫ 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
- ⑬ 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。

※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お客様相談室にお問い合わせください。

— お客様相談室 —

☎0120-171-705

東洋エクステリア株式会社

取説コード

UA015

IE-K①

200304D\_1001